



はんなん  
Hannan City Council

# 市議会だより

2022年  
令和4年  
2月号  
NO.123

発行：阪南市議会 編集：議会広報編集委員会 〒599-0292 大阪府阪南市尾崎町35-1 TEL 072-471-5680 (直通)



▲消防出初式（令和4年1月9日（日）、今後の活躍が期待される女性消防団員）  
※写真撮影時のみマスクを外しています。



留守家庭児童会の条例改正等を審議…………… 2

一般質問…………… 6



次期阪南市総合計画（案）について…………… 12



はんなん市議会だより  
Webサイト

# 第4回 定例会

# 留守家庭児童会 保育料改正の条例改正 —賛成多数で可決—

## 条例改正

〔阪南市留守家庭児童会〕

条例の一部改正

令和3年第4回定例会を11月30日から12月21日までの22日間の会期で開催しました。本定例会では、令和3年度補正予算6件をはじめ、条例制定2件及び条例改正2件等を全会一致で可決・承認。条例改正1件を賛成多数で可決しました。また、議会から提出した議会議案2件及び決議1件は全会一致で可決。意見書3件は全会一致で採択しました。

留守家庭児童会は、保護者が労働等の事由により、昼間家庭にいない児童に対し、適切な遊び及び生活指導の場を提供し、もってその児童の健全な育成を図ることを目的に設置するものであり、本市では、市内8つの公立小学校の全校で開設しています。

今回の条例改正は、留守家庭児童会運営事業に対する国の運営費の負担の考え方及び本市の使用料・手数料に関する基本指針を踏まえたものです。事業費に占める受益者負担の適正化、さらに、近隣自治体の状況を踏まえて本市の支援員等の処遇改善に必要な原資を確保することにより、持続可能な行政サービスとして充実を図っていくために、留守家庭児童会の保育料の額を改正しようとするものです。

〔現行〕

保育料（月～金曜日） 月額5, 200円	保育料（月～土曜日） 月額6, 200円
-------------------------	-------------------------



〔改定〕

保育料（月～金曜日） 月額6, 200円	保育料（月～土曜日） 月額7, 200円
-------------------------	-------------------------

本議案は、厚生文教常任委員会へ付託しました。本会議及び委員会における主な質疑・答弁は、次のとおりです。

**委員** 基本指針における留守家庭児童会の利用者負担について、50対50と記されているが、考え方について伺う。

**生涯学習推進室長** 大阪府と国の補助金を3分の1ずついただいた上で、国・市の負担を含めて50%、受益者負担を50%と位置付けている。

**委員** 前回の料金改定の議事録では、阪南市と利用者で50対50の金額を設定したとされているが、いかがか。

**生涯学習推進室長** これまで無料であったものを平成16年に有料化した。当時指針は定めていないが、一定保護者の負担抑制の観点から国・府の補助金を控除した料金改定を行った。今回の改定では、現在の保育料や利用人数で今後の継続性を考えたとき、国・府の補助金も含んだ公費負担50、受益者負担50を目標に掲げて取り組んでいく必要があると考えた。

**委員** 公共料金等適正化審議会で所得が減少している家庭に、もつと配慮するべきといった意見が出ているが、対応策の見解を伺う。

**生涯学習推進室長** 現時点においては、収入と子どものニーズに応じた減額免除を行っている。コロナ禍が起った時からは所得の減収状況等を見て、必要に応じて減免が行えるよう、指定管理者と協議している。



**委員** 値上げ後、受益者負担率と公費負担率が近隣市町と比較してどうなるのか。

**生涯学習推進室長** 新型コロナウイルスの影響が少ない平成31年度時点において、本市の公費負担が71・4%、近隣市の平均が66・5%。今回の改正により約4%の改善を見込んでいる。

**委員** 今回の値上げが、支援員等を確保する上でどういった効果が生み出されるかと想定しているのか。

**生涯学習推進室長** 支援員の時給単価を近隣自治体に近づけ、他自治体への流出を防ぐことで、安全安心な保育環境と持続可能な運営体制を構築できると考えている。

**議員** 3月に制定された第2期総合戦略で子育て世代をメインターゲットにし、次期総合計画においても子育てしやすい阪南市を目指す中、本改正は共働き家庭やひとり親家庭等、公共が手を差し伸べなければいけない家庭への負担となる。財政非常事態宣言中とはいえ、何故このタイミングなのか。

**生涯学習部長** 基本指針の中で3年に一度検証して、必要な場合は見直しするとしている。行財政構造改革プランの取組等も種々検討し、何とか留守家庭児童会のサービスを持続可能なものとして維持する考えに至った。

討 論

**【原案に反対の討論】**  
行財政改革に対して反対するものではないが、行財政構造改革プラン改訂版には、留守家庭児童会の取組として「効率的な事務執行」とあり、「受益者負担の値上げ」とはまったく違う。

また、支援員の処遇改善においても率先して取り組んでほしいが、タイミングとしては、1年9カ月前の指定管理者の決定時であり、5年の期間で事業を進めている今ではない。

ものごとは、ビジョンをしっかりと示し、優先順位をしっかりと確認しながら、一つ一つ市民説明を丁寧に行い、プロ

セスを重要視して進めることが大切であると考え、本改正に反対する。

**【原案に賛成の討論①】**  
本改正は、留守家庭児童会の持続可能な運営体制を構築するため、必要な支援員等の安定的な確保に大いに効果を発揮するものと評価する。

また、世帯所得と児童人数に応じた保育料の減額及び免除に加え、コロナ禍による所得減少等で保育料の支払い困難世帯に減免を適用できるように、柔軟な対応を指定管理者と調整するなど、保護者へ配慮している点も評価し、賛成する。

**【原案に賛成の討論②】**  
本改正は、激変緩和として段階的な措置としたことは特に評価する。

また、料金改定を行う一方、「Wi・Fi環境整備」や「感染症対策」として臨時的に予算措置したことも高く評価する。

公民の役割分担においては、指定管理者が導入されているが、中長期的には実施手法についても検討いただくよう、そしてコロナ禍にあつては家庭の経済状況の急変へ柔軟かつ寄り添った対応を要望し、賛成する。

◎賛成多数で可決

結果	岩室 敏和	浅井 妙子	岡 やよい	見本 栄次	上甲 誠	畑中 讓	中村 秀人	角野 信和	渡辺 秀綱	山本 光男	百々 麻希	二神 勝	山本 守	福田 雅之
可決	議長	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対

賛否が分かれた議案  
阪南市留守家庭児童会条例の一部を改正する条例制定について

## 第4回定例会にて可決・承認した議案等一覧

- ・専決処分事項の承認を求めることについて（専決第25号）  
〔令和3年度阪南市一般会計補正予算（第8号）〕
- ・人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて
- ・指定管理者の指定について
- ・指定管理者の指定について
- ・阪南市立学校のあり方検討委員会条例制定について
- ・阪南テレワークステーション条例制定について
- ・阪南市立図書館条例の一部を改正する条例制定について
- ・阪南市留守家庭児童会条例の一部を改正する条例制定について
- ・阪南市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について
- ・阪南市の埋蔵文化財行政に関する事務を泉佐野市に委託することに関する協議について
- ・泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町及び岬町における広域福祉課の共同設置に関する規約の変更に係る協議について
- ・令和3年度阪南市一般会計補正予算（第9号）

- ・令和3年度阪南市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- ・令和3年度阪南市介護保険特別会計補正予算（第3号）
- ・令和3年度阪南市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- ・令和3年度阪南市下水道事業会計補正予算（第1号）
- ・専決処分事項の報告について  
〔専決第21号〕 損害賠償の額を定め、和解することについて
- ・専決処分事項の報告について  
〔専決第22号〕 損害賠償の額を定め、和解することについて
- ・専決処分事項の報告について  
〔専決第23号〕 損害賠償の額を定め、和解することについて
- ・専決処分事項の報告について  
〔専決第24号〕 損害賠償の額を定め、和解することについて
- ・令和3年度阪南市一般会計補正予算（第10号）

駅及び駅周辺の整備について、調査と審査を行う『駅周辺整備特別委員会』を設置しました。



子育て拠点整備について、調査と審査を行う『子育て拠点整備特別委員会』を設置しました。



## 阪南市議会委員会等構成表

### 特別委員会委員

令和3年12月21日現在

名称	定員	現数	氏名			
駅周辺整備特別委員会	7	7	◎福田雅之 角野信和	○見本栄次 中村秀人	二神 勝 浅井妙子	山本光男
子育て拠点整備特別委員会	7	7	◎浅井妙子 畑中 讓	○渡辺秀綱 上甲 誠	山本 守 岡 やよい	百々麻希

※◎委員長 ○副委員長 議長は全ての委員会に出席する

## 意見書 を採択し、国等に送付しました。

### また、決議書を可決しました。

#### ○大阪府立泉鳥取高校存続を求める意見書（全会一致）

##### 《要旨》

本年8月30日、大阪府教育委員会は、泉鳥取高校を含む3つの府立高校を令和5年度から募集停止すると発表し、泉鳥取高校をりんくう翔南高校と統合する再編整備案が示されている。

泉鳥取高校は、阪南市唯一の府立高校であり、これまで多くの卒業生を世に送り出し、大阪南部、特に泉州地域の地域経済や産業、地域振興を支えている。また、近年は地域と連携した取組も進められており、教育を通し地域振興やシビックプライドの醸成にも貢献されている。本市のまちづくりにおいても若い世代が集う貴重な共創パートナーであり、人材育成だけではなく地域振興をはじめとした、本市の目指す「共創のまちづくり」に必要不可欠な存在である。

そのため、地元にとってかけがえのない泉鳥取高校の廃校は、容認することができず、大阪府教育委員会におかれては、ぜひとも再考されることを強く要望する。

#### ○女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准に向けた環境整備を求める意見書（全会一致）

##### 《要旨》

1979年、国連はあらゆる分野で女性が性に基づく差別を受けない権利と平等を保障する女性差別撤廃条約を採択し、日本は1985年、この条約を批准した。

しかし、日本は男女格差を測る「ジェンダーギャップ指数2021」が156カ国中120位に位置している。新型コロナウイルスの感染拡大で非正規職員の雇止めをはじめ、特に女性への影響が大きい。女性差別撤廃条約が採択されて40年を超え、女性に対する差別を撤廃し、男女平等社会を実現するためのさらなる施策が急務となっている。

よって、国においては、女性差別撤廃条約選択議定書の批准に向け、我が国の司法制度や立法政策との関連課題等が解決されるよう環境整備を求める。

#### ○沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋立てに使用しないよう求める意見書（全会一致）

##### 《要旨》

沖縄戦では、一般住民を巻き込んだ地上戦が行われ、多くの尊い生命が失われた。

生き残られた県民の方々は、終戦後いち早く、激戦区となった糸満市や八重瀬町など、南部地域から戦没者の収骨を進め、魂魄の塔をはじめ慰霊碑を次々と建立し、戦没者の霊を吊ってこられた。

しかしながら、いまだ、完全に収骨を終わっておらず、戦後76年経過した今でも、戦没者の収骨が行われている。

さきの大戦で犠牲になられた方々の遺骨の入った土砂を埋立てに使用することは、人道上許されることではない。

よって、国においては、沖縄戦の戦没者の遺骨等が混入している南部地域の土砂は、あらゆる埋立てに使用しないこと。日本で唯一、住民を巻き込んだ地上戦があった沖縄の事情に鑑み、「戦没者の遺骨収集の推進に関する法律」により、日本政府が主体となって戦没者の遺骨収集を実施することを強く求める。

#### ○北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための取組みを推進する決議（全会一致）

##### 《要旨》

1940年代後半から2000年以降にかけ、多くの日本人が不自然な形で行方不明となり、日本の当局による捜査や亡命北朝鮮工作員の証言により、これらの事件は北朝鮮による拉致の疑いが濃厚であることが明らかになった。

北朝鮮による日本人拉致問題は、我が国の主権及び国民の生命と安全に関わる重大な問題であり、解決のためには、世論の一層の喚起が不可欠であり、特に若い世代に拉致問題は歴史ではなく、現在進行形の人権侵害かつ犯罪行為であることへの理解促進を図ることが重要である。

よって、阪南市議会は、アニメ「めぐみ」の上映、「北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクール」への参加等、北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深め、一日も早い拉致被害者全員の救出に向けて取組みを推進する。

# 第4回 定例会

# 一般質問

11人の議員が個人質問を行いました。  
その主な内容を掲載します。



## ケアラー支援の事業拡充について



福田 雅之

**問** 一人で悩み我慢されているケアラーの方の問題があり、自ら手を挙げて家族会や認知症カフェなどに参加できない方がおられる。そのように孤立してしまうケアラーの方、特に精神的にうつにあるようなリスクの高いケアラーをどう探し出し、必要な支援につなげていくかが重要であり、社会全体の中で、どのように負担を軽減していくかが課題であると考える。本市のケアラー支援についてお聞きする。

**答** 認知症の介護をしている家族、一人で悩んでおられる介護者（ケアラー）の支援について問う。  
相談業務の充実、専門職団体などとの協力や連携強化など、誰もにとりほつちしないケアラーの支援体制を構築していく。（健康福祉部長）

**問** 一人で悩み我慢されているケアラーの方の問題があり、自ら手を挙げて家族会や認知症カフェなどに参加できない方がおられる。そのように孤立してしまうケアラーの方、特に精神的にうつにあるようなリスクの高いケアラーをどう探し出し、必要な支援につなげていくかが重要であり、社会全体の中で、どのように負担を軽減していくかが課題であると考える。本市のケアラー支援についてお聞きする。

**答** 現在の阪南市介護者（家族）の会や認知症カフェだけでなく、相談業務の充実や関係団体、専門職団体との協力、連携を強化し既存事業の拡充を検討していく。今後ともさらなる周知、広報に努め、誰もひとりぼつちにしないケアラー支援体制を構築し、介護者の献身的、精神的負担軽減に努める。また、介護者と支援する人がつながる仕組みのツールの一つとして、「ケアラー手帳」の調査研究を進めて参る。

## 総合戦略メインターゲット目線でみる 阪南市の将来ビジョンについて



上甲 誠

**問** 令和3年3月策定の阪南市第2期総合戦略におけるメインターゲットの目線でみる子育て環境、教育環境、加えてシテイプロモーションや商工業、農水産業、観光、及び住民自治について問う。また、今回、留守家庭児童会の値上げを行う議案が上程されているが、子育て世代に選んでもらえる阪南市を目指す中、また、各計画に子育てしやすい阪南市をうたう中、なぜこのタイミングでの値上げなのか。

**答** 第2期総合戦略におけるメインターゲットは「子育て世帯」であり、子育て施策の魅力発信に取り組み。（市長）

**問** 令和3年3月策定の阪南市第2期総合戦略におけるメインターゲットの目線でみる子育て環境、教育環境、加えてシテイプロモーションや商工業、農水産業、観光、及び住民自治について問う。また、今回、留守家庭児童会の値上げを行う議案が上程されているが、子育て世代に選んでもらえる阪南市を目指す中、また、各計画に子育てしやすい阪南市をうたう中、なぜこのタイミングでの値上げなのか。

**答** 第2期総合戦略におけるメインターゲットは「子育て世代」で、策定中の次期総合計画でも「子どもが地域で育ち・支え合うまち」を重点基本方針の一つとしている。いずれの事業においても、市の子育て施策における魅力発信となるよう取り組む。留守家庭児童会の値上げについては国の運営費の負担の考え方、市の使用料・手数料に關する受益者負担の適正化等を踏まえ、持続可能な行政サービスの充実を図る。

## ○がん予防について その他の質問事項

**ケアラーとは**  
こころやからだに不調のある人の「介護」「看病」「療育」「世話」「気づかい」など、ケアに必要な家族や近親者、友人、知人などを無償でケアする人のことです。



（仮称）信達郷共有林野組合森林復旧景観事業の現状について



山本 光男

**問** 泉南市域で計画されている（仮称）信達郷共有林野組合森林復旧景観事業について、事業者による、阪南市住民を対象とした説明会が開催された。大量の大型ダンプカーが通学路・生活道路を通過すること、自然環境への影響など様々な分野にわたり、市民から多くの意見が出た。事業者・大阪府に対して意見書を提出しているが、その後、当該事業計画の現在の状況について教えていただきたい。

泉南市域で計画されている（仮称）信達郷共有林野組合森林復旧景観事業について問う。  
住民説明会で市民から出された多くの意見を、現在事業者の中で協議検討している」と聞き及んでいる。（市民部長）

**答** 泉南市域で予定されている本事業は、大阪府土砂埋立て等の規則に関する条例に基づき、申請手続、許可、規制等について行われ、事業者は周辺住民に説明会を開催する義務がある。今回の説明会では、府への聞き取りでは、現段階で事業全体の概要が定まっておらず、条例に基づいた説明会として認められるものではない。住民説明会で市民から出された多くの意見を事業者で協議検討していると聞き及んでいる。

少子化対策としての「子育て支援」への意識について



浅井 妙子

**問** 昨年から今年にかけての出産は、本当に大変な思いをされての出産だったと思う。今はだいぶ緩和されたようだが、立ち合い出産の制限や、授乳室でも一人、という状況は、ただでさえ孤独な出産・産後の時期を考えると、乳幼児を連れていの方に出会うたびに、「大変な中、よく出産してくれたね」という気持ちになる。そんなコロナ禍の中、子どもを産んだ方への支援として、どんなことができたか？

コロナ禍の中、子どもを産んだ方への支援として、どんなことができたか。  
妊産婦を対象に、阪南市商工会が発行する商品券を妊産婦1人につき1万円の交付を行った。（健康福祉部長）

**答** 阪南市商工会が発行するほんなん共通商品券を活用し、妊産婦1人につき1万円を交付。対象者は本年1月1日において本市に住所を有し、令和2年10月2日から12月31日までに出産した方と本年1月1日時点で妊娠している方である。妊婦からは感染予防対策、発熱時の対応、ワクチン接種に関する相談が寄せられており、保健師は正しい情報を伝え、妊婦の不安軽減に努める必要に応じ適切な支援をして参る。

その他の質問事項  
安心・安全の住みよいまちづくり



その他の質問事項  
コロナ禍の子どもたちの育ち  
行政と市民をつなぐ中間支援組織についての課題と今後



議会日誌

11月	12月
1日 会派代表者会	1日 第4回定例会（2日目）
2日 泉州南消防組合議会臨時会	2日 第4回定例会（3日目）
大阪広域水道企業団議会全員協議会・議員定数等調査委員会	7日 総務事業常任委員会
南部市議会議長会関西エリアポータル意見交換会	8日 厚生文教常任委員会
8日 議会広報編集委員会	14日 議会運営委員会・議会改革推進検討会
11日 大阪府市議会議長会総会	21日 第4回定例会（最終日）・議員連絡会・全員協議会
16日 大阪広域水道企業団議会定例会	22日 泉南清掃事務組合議会定例会
19日 議員連絡会	
25日 議会運営委員会・議会改革推進検討会	
30日 第4回定例会（1日目）・議会運営委員会	

阪南市における不妊治療、不育治療の取組みについて



百々 麻希

**問** 阪南市は人口減少問題に早急に取り組むべきである。女性の晩婚化、晩産化を要因とする不妊治療不育治療で悩む人口が増加している。不妊治療不育治療は、自費治療であり治療に時間がかかることから、離職率も高く精神的に追い詰められやすい。このことから令和4年4月から、不妊治療不育治療の一部が保険適応になる。不妊治療不育治療についての阪南市の取組みと今後の考え方等について問う。

**答** 不妊不育治療費助成事業の対象者は、複数の要件を満たしていること、医師が必要であると認めた対象者に実施される不妊治療等である。但し、大阪府の特定治療支援事業の不妊治療等は除く。申請は1年度につき1回、助成額は1人につき5万円が上限、同一対象者の助成回数は1子ごとに通算6回が限度。子どもがほしい方々の気持ちに寄り添い、経済的負担の軽減できるように支援の在り方を検討して参る。

人口減少問題への取組として阪南市の不妊治療不育治療への取組について問う。

不妊不育治療費助成事業の実施をはじめ、経済的負担の軽減ができるよう支援を検討して参る。(健康福祉部長)



大阪関西万博の開催等を見据えた観光産業分野における阪南市の成長戦略について



渡辺 秀綱

**問** 2025年大阪・関西万博の開催や大阪舞洲、和歌山マリーナシティに誘致が進められるIR統合型リゾートのインパクトを効果的に活用できるよう、総合計画(素案)で阪南市が示した市内の「観光拠点」とそれらを繋ぐ「観光連携軸」の整備等について、民間の活力とその先端技術を導入し、外国人旅行者の需要も見据えたスマートシティのモデル都市を目指すに相応しい成長戦略が必要と考えるがいかがか？

**答** 去る8月、日本国際博覧会協会の「TEAM EXPO」プログラム共創パートナーに全国の自治体に先駆けて登録。里山里海をフィールドに環境保全活動など、未来社会のデザインに取り組み複数の企業等から連携の話をいただいております。11月には大阪府スマートシティ関連事業でAI健康アプリの実証実験を開始した。民間企業との共創連携を深め、地域経済の発展とスマートシティの推進を進めて参る。

外国人旅行者の需要も見据えたスマートシティのモデル都市を目指すに相応しい成長戦略が必要と考えるがいかがか。

民間企業と共創連携を深め、地域経済の発展、スマートシティの推進を進めて参る。(未来創生部長)



その他の質問事項

- 行財政構造改革プラン(改訂版)について
- 次世代への教育投資について



その他の質問事項

- 空き家の利活用について
- 新型コロナウイルス感染症対策について



請願・陳情の出し方

請願書、陳情書の書き方、留意事項は次のとおりです。

- ① 請願(陳情)書は、その件名要旨及び理由を簡単に、わかりやすく書いてください。
- ② 提出年月日、提出者の住所を記載し、提出者が署名または記名押印してください。
- ③ 請願書は1人以上の紹介議員が必要で、表紙に署名または記名押印してください。
- ④ 紹介議員がないときは、陳情書としてください。
- ⑤ 道路等は簡単な略図・図面等を付けてください。

《記入例》

<p>(表紙)</p> <p>※(請願の場合)</p> <p>紹介議員 氏 名</p> <p>〇〇に関する請願(陳情)</p> <p>請願(陳情)者</p> <p>住 所 名</p> <p>氏 名</p>	<p>(内容)</p> <p>〇〇に関する請願(陳情)</p> <p>(要旨)</p> <p>(理由)</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>阪南市議会議長(氏名)様</p>
--	---

※請願・陳情に記載された個人情報(住所、氏名等)については、会議録等へ掲載されるほか行政文書として情報公開の対象となりますので、ご了承ください。



重層的支援体制整備事業について



山本 守

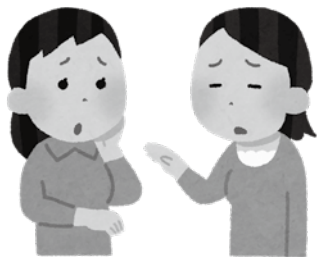
**問** 新事業での「地域づくり支援」について、地域づくりを行っているところを巻き込んで居場所をはじめとする多様な場づくり、地域づくりを行っているところを支援する。福祉に準ずるところだけでなく、日常の中で支え合う仕組みをつくる機能がある。交流・参加・学びをバックアップし、つながりや参加の支援が「地域づくり支援」であると思うがいかがか。

**答** 新事業の「地域まちづくり支援」では、福祉に準ずるだけでなく、つながりや参加の支援であると思うがいかがか。利用したい方への丁寧なマッチングや個別の相談など、くらし丸ごと相談室などで、各相談の伴奏型支援を実施する。(健康福祉部長)

**答** 参加支援では個別性の高いニーズに応じた社会とのつながりをつくるための支援を行う。具体的には、利用者の希望を踏まえ、地域の社会資源を活用し、丁寧なマッチングと本人への定着支援と受入れ先の支援を行う。ひきこもりや障がい者手帳非該当だが一般事業所に馴染めない方、親・家族に頼れない若者など、個別の相談やマッチングは、くらし丸ごと相談室などで、各相談の伴奏型支援を実施する。

- 生理用品の無償配布について
- 公共施設について
- 市のイベント企画について

その他の質問事項



行財政構造改革プランの推進体制と進捗管理について



角野 信和

**問** 本年9月に「行財政構造改革プラン(改訂版)」が、決定した。15年のロングスパンであること。一度も実質収支の赤字の年度がないこと。さらに財政非常事態宣言の解除の条件を明示したこと。が、大きな特徴である。いかに良いスタートが切れるかどうかが、行革の成否のポイントである。どのような関わりを持って行革を進めて行くのか、推進体制と進捗管理について、基本的な考え方を問う。

**答** 行財政構造改革プラン(改訂版)の推進体制と進捗管理について、基本的な考え方を問う。あらたな項目の抽出、事業の見直しを行い、常に私が先頭に立って取組を進めて参る。(市長)

**答** プラン(改訂版)に掲げる目標達成に向けて、庁内組織の行財政構造改革プラン推進本部を中心に、行政経営会議等が連携を取りながら取組を進めていく。各取組項目の進捗管理については、PDCAサイクルに基づき、進捗の点検・評価・見直しの他、プラン改訂版の項目にとらわれないことと新たな項目の抽出、時代に即応した事業の見直しを行っていくとともに、常に私が先頭に立って取組を進めて参る。

- 徴収率の向上策について
- 広域連携について
- ワーケーションの取組の進捗について

その他の質問事項



「定例会及び委員会の録画映像」を見ることができます。

市議会のウェブサイトでは、次回定例会のご案内や一般質問通告書、議決結果表、議会だより、定例会の「録画映像」等を掲載しています。

また、「会議録検索システム」を市議会ウェブサイトに掲載しています。これにより、本会議での内容を記録した「会議録」、委員会での内容を記録した「委員会録」をインターネットを通じてご覧いただけるようになっています。

市議会ウェブサイトには、阪南市ホームページ下段にある「阪南市議会」のボタンをクリックしていただくとアクセスできます。多くのアクセスをお待ちしています。



新生児聴覚検査の公費助成について

二神 勝



**問** 新生児の聴覚障がい、1000人に1〜2人の割合でいるとされている。新生児聴覚検査による早期発見と適切な支援により影響を最小限に抑えることができるものと考えられる。近隣市町では公費助成を行っているが、阪南市はできていない。第2期阪南市総合戦略、総合計画において、子育て世代をメインターゲットにして、移住・定住を考えているならば、公費助成は必要かと考えるが、いかがか。

**答** 新生児の聴覚障がいは、1000人に1〜2人の割合でいるとされている。新生児聴覚検査による早期発見と適切な支援により影響を最小限に抑えることができるものと考えられる。近隣市町では公費助成を行っているが、阪南市はできていない。第2期阪南市総合戦略、総合計画において、子育て世代をメインターゲットにして、移住・定住を

**問** 公費助成については非常に重要であるとして、行財政構造改革プランの効果額を見極めながら、実施検討を進めて参る。(市長)

**答** 新生児期に聴覚検査を実施し、聴覚障害のある子どもにおいて適切な支援を受けることで言葉の発達を促すことができ、保護者においては子どもへの愛着形成や育児不安の緩和などに繋がると考えている。公費助成については非常に重要であると認識している。今後、行財政構造改革プラン改訂版の達成状況、その効果額を見極めながらその実施に向けて検討を進めて参りたい。

多様な教育カリキュラムについて

畑中 謙



**問** 急激に変化していくと考えられる社会において、自分で課題を見つけ自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、より良く問題を解決していく資質や能力が、現在社会を生きていくために必要となっている。そのためには道徳教育をはじめキャリア教育や体験活動など、多様な教育によって目に見えない学力を伸ばし、子どもたちに「生き抜く力」を身に付けさせることが重要であると考えられているが、いかがか。

**答** 主な取組として、道徳教育をはじめ、キャリア教育・主権者教育・租税教育・消費者教育・体験活動など、特に力を入れて実施している。子どもたちが将来自立的に生きていくことに役立つ学びを重視し、学びに向かう人間性、実社会を生き働くための知識や技能及び未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力、この三つの力をバランスよく育み次世代の子どもたちの教育について鋭意尽力して参りたい。

**問** 子どもたちが将来自立的に生きていく学びを重視し、思考力・判断力・表現力の力を育む教育に鋭意尽力して参りたい。(教育長)

**答** 主な取組として、道徳教育をはじめ、キャリア教育・主権者教育・租税教育・消費者教育・体験活動など、特に力を入れて実施している。子どもたちが将来自立的に生きていくことに役立つ学びを重視し、学びに向かう人間性、実社会を生き働くための知識や技能及び未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力、この三つの力をバランスよく育み次世代の子どもたちの教育について鋭意尽力して参りたい。

○教育行政  
○市民サービスの向上

その他の質問事項



政務活動費の交付実績を、  
阪南市議会ウェブサイトにて公開しています。

平成28年度交付分より、議員ごとの政務活動費の交付状況及びその用途、領収書等を公開しており、現在、令和2年度分までを公開しております。

市議会ウェブサイト、「政務活動費について」よりご覧ください。



## あなたも議会を傍聴しませんか

市議会には定例会（3月・6月・9月・12月）と臨時会（必要の都度）があります。傍聴には難しい手続きは不要です。本会議当日、議会事務局の受付で住所、氏名等を記入していただくだけで自由に傍聴できます。議場の定員は34人です（先着順・受付開始時間は8時45分から）。また、委員会室や市役所ロビーでのテレビ中継も行っています。どうぞお気軽にお越しください。

また、傍聴された方を対象にアンケートを実施しておりますので、ご協力をお願いいたします。

なお、12月定例会の傍聴者数は、延べ29人でした。

現在、新型コロナウイルス感染症対策として、受付時に検温及び手指消毒のご協力をいただいております。



会議録は、図書館・公民館・情報公開コーナー、または市議会ウェブサイトでご覧いただけます。

なお、12月定例会の会議録は2月末頃に完成予定です。

次の定例会は、  
**3月1日(火)**からの  
予定です。

詳しくは議会事務局まで

☎471-5680(直通)

## 個人情報の管理について

見本 栄次



**問** 阪南市では条例に基づいた個人情報の取扱いは、適正にされていると思うが、市長は本年9月の阪南市議選、10月の衆議院選挙において、維新の候補者を応援する推薦人となり、市民に推薦ハガキを送付した。自民党員である私や、私の後援会長に誤送付した。理解しがたい。住所・名前の入手経路の説明と、誤送付の謝罪はするののか。阪南市長として個人情報の取扱いは慎重でなければならない。市長の見解は。

**答** 私が市長選挙初めての出馬にあたり、私の支持者、応援者の方々からスタートし、2回の選挙をとおして、支持者が入れ替わることもあるし、広がることもある。私の支持者、応援者については私が管理しており、私が応援する方に使わせていただいた。議員の選挙に関わる役員の方に届いたハガキは、しっかりとお詫びを申し上げたいと思う。今後そのようなことがないよう、より注意を払って参りたい。

市長が、本年9月や10月の選挙で、維新の候補者を応援する推薦人になり、市民にハガキを送付したが、個人情報の取扱いについて問う。  
私の支持者、応援者については私が管理しているが、今後名簿についてはしっかりと管理していきたい。(市長)



今年度から議会だよりの発行月は  
**5月・8月・12月・2月**となります。

これまで、5月・8月・11月・2月の年4回、議会だよりを発行してきましたが、議会だよりの印刷・配布業務のスケジュール変更に伴い、11月号を**12月号**として発行することとなりましたので、お知らせいたします。

# 委員会レポート

このコーナーでは、本会議の付託案件以外の主な報告事項等を紹介いたします。

全員協議会

12月21日

## 次期阪南市総合計画（案）について

### 【市からの報告内容】

総合計画とは、将来の阪南市をどのようなまちにしていくかを示す、まちづくりの指針となるものです。基本理念や将来の都市像、土地利用構想などを定め、まちづくりの方向性を示す市が取り組む施策の羅針盤であり、「基本構想」、「基本計画」から構成されます。

次期計画の基本構想では、若い世代が定住し、また、多世代にわたり愛着が持てるまちとして、生涯現役で健康に暮らせることや生活の質の向上、新しい価値の創造などにより、持続可能な都市へと変化していくため、地域に暮らす人々が未来に向かって「1歩」踏み出し、地域の課題解決を図っていく共創によるまちづくりを進めるとして、将来のビジョンを設定しています。

また、将来の都市像を『共創による新しい地域価値が創造され、誰もが輝

ける舞台都市・阪南』と掲げています。主な質疑・答弁・意見は次のとおりです。

**議員** 施策展開において、これまでのPDCAサイクル（※）からOODAループ（※）に変更するメリットについて、伺います。

**政策共創室長** 実施計画を位置付けなければ、施策として対応できないのではなく、アイデアがあれば一度チャレンジをしてそれをフィードバックしながら、施策展開を進めることができます。

**議員** 総合計画審議会で様々な意見が出ていたように思うが、どのように調整されてきたのか。

**政策共創室長** 9回の審議会で毎回前回の意見を振り返り、それを反映することを繰り返してきた。

**議員** 基本構想には、審議会委員の意見が反映されていると思うが、実施計画には感じられない。今後、期待はできるところはあるのか。

**政策共創室長** 審議会の最後でも同様の意見をいただいた。今後、中期又は後期の計画を立てる時に、できるだけ反映できるように頑張りたい。

**議員** これからのまちづくりは、市民とともに様々な行政以外の方との協働・共創が必要になると思う。当事者の声、関わっている市民の方とのコミュニケーションをどのように計画に入れていくかをぜひ考えていただきたい。

※PDCAサイクルとは、計画、実行、評価、改善の頭文字で構成されており、このサイクルを一方方向に回しながら業務を行う考え方のこと。

※OODAループとは、観察、状況判断、意思決定、実行の頭文字で構成されており、必要に応じて途中で前の段階に戻って再開したり、任意の段階からリスタートしたりでき、PDCAサイクルに比べ、自由度が高く、変化に対応しやすい。

## 編集後記

春寒の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。市議会では昨年の改選を経て新しい構成で初めての定例会が開催され、多くの議論が行われました。

今後とも阪南市が子育て世代に選んでいただけるまちになるよう、また、一日も早い財政非常事態宣言の解除ができるよう、市議会が一致団結して前向きに進めるよう頑張ります。併せて議会改革も精力的に進め、市民皆様にとって親しみのある議会、傍聴したくなる議会を目指し精進してまいります。

引き続き皆様のご支援・鞭撻をよろしく申し上げます。  
（上甲 誠）

### 議会広報

#### 編集委員会委員

委員長	岡 やよい	希 守 謙
副委員長	百々 麻	
委員	山本 畑中	
委員	上甲	
委員	岩室 敏和	
オブザーバー	中村 秀人	
議長		
副議長		

## 「ご意見」をください

本誌が、皆さんにとってより身近なものになりますよう、内容やレイアウトについてのご提言等なんでも結構ですので、ご意見・ご感想がございましたら、左記までお寄せください。

〒599-0292  
阪南市尾崎町35番地の1

議会広報編集委員会

TEL 471-5680(直)

e-mail gikai-syomu@city.hannan.lg.jp